

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 3			
関連事業	災害時要支援者への支援体制の検討	担当課	地域福祉課 危機管理課
計画目標 抜粋(R4)	避難行動要支援者登録者数を毎月把握することに努めるとともに、転出入・死亡などが起こる登録情報の最新性を担保できるよう努める。		
進捗状況 抜粋(R3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月 介護施設、障害者施設等に周知啓発のためのポスター送付</li> <li>・12月 町会・自治会へ名簿貸し出しの旨案内送付</li> </ul>		

達成状況  
A

### (1) 計画目標を定めた根拠や出典

松戸市総合計画において災害時の避難行動要支援者対策の推進を掲げ、避難行動要支援者名簿貸出団体数を指標としていることから、そのための取り組みを明示した。

### (2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

コロナ禍のため、人を介しての啓発はできなかったが、的確に最新性のある情報を把握し、ポスターや案内通知により制度の周知を図れたものとする。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 3			
関連事業	住宅用火災警報器の普及促進	担当課	消防局 予防課
計画目標 抜粋(R4)	住宅用火災警報器の設置率 90%		
進捗状況 抜粋(R3)	設置率 83.1%		
達成状況 B			

### (1) 計画目標を定めた根拠や出典

松戸市総合計画において、市民一人ひとりが火災を発生させないようにするとともに、地域と行政で連携して、火災等による被害が少ない安全・安心なまちを実現することを掲げている。住宅火災における高齢者を中心とした死者数の低減をはかるため、住宅用火災警報器の設置率を指標としていることから明示した。

国・県の通知により住宅用火災警報器の設置状況等調査を毎年実施しており、公表されるため、県や市町村の結果を参考にしています。

### (2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

コロナ禍により防火指導等の直接的な広報活動が少なくなっている中で、経年の設置率から若干ではありますが、上昇しているため達成状況 B といたしました。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 5				
関連事業	「松戸市交通安全計画」の推進	担当課	市民安全課	達成状況 B
計画目標 抜粋(R4)	交通事故発生件数を年間 900 件以下にする。 交通事故重傷者数を年間 85 人以下にする。			
進捗状況 抜粋(R3)	交通事故発生件数 1,012 件 交通事故重傷者数 109 人			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

松戸市交通安全計画(令和3年度～令和7年度)において令和7年度までの目標として上記の数値を掲げているため、(R4 単年度目標ではないが)計画目標とした。

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

(各年1月1日～12月31日)

	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年
事故発生 件数(件)	1,249	1,380	1,229	1,008	1,012
重傷者数 (人)	179	110	116	103	109

令和 2 年と比較した場合、発生件数及び重傷者数ともに微増しているが、直近 5 年間で比較すると減少傾向にあるため「概ね順調に推移している」ものとした。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 6			
関連事業	携帯電話等を活用した 市民への情報提供	担当課	市民安全課
計画目標 抜粋(R4)	松戸市安全安心メール登録者数 25,000人以上		
進捗状況 抜粋(R3)	登録者数 48,045人 メール配信件数 821件		
達成状況 A			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

第3次松戸市地域福祉計画策定時(平成30年1月)直近である平成29年12月末時点のメール登録者(20,224人)から現実的な数値を設定した。

なお、次期松戸市地域福祉計画においては、他市等の事例を調査研究し目標値を見直すものとする。

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等  
計画目標値を達成したため。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 7			
関連事業	手話通訳・要約筆記	担当課	障害福祉課
計画目標 抜粋(R4)	必要とする人に派遣できるよう、手話通訳者、要約筆記者の人数を増やす。		
進捗状況 抜粋(R3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1名減(体調不良による)</li> <li>・広報まつど5月15日号で手話通訳者、要約筆記者の募集の掲載</li> <li>・手話奉仕員養成講座の開講(松戸市主催)</li> <li>・要約筆記奉仕員養成講座の開講(県主催)</li> </ul>		
			達成状況 B

### (1) 計画目標を定めた根拠や出典

手話通訳者・要約筆記奉仕員の高齢化が進み、病気・死亡等に伴う通訳者が減少傾向であり、新型コロナウイルス感染拡大以前の手話通訳依頼件数は増加傾向である。

このことから安定的な意思疎通支援サービスの確保を行うため、手話通訳者数・要約筆記奉仕員の増員を計画目標とした。

### (2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

新型コロナウイルス感染拡大以前の平均水準である平成 29 年度の依頼件数に対して、比較的派遣件数に余裕があった令和 3 年度の依頼件数の割合から手話通訳者・要約筆記者数を割り返したもの(下記参照)

年度	手話件数	手話人数	1人当たり 月あたり派遣 件数	要約件数	要約人数	1人当たり 月あたり派遣 件数	
3	613	18	2.84	92	11	0.70	余裕あり
29	714	19	3.13	141	13	0.90	余裕なし

目標値

21人

17人

令和3年度における人数で、比較的余裕のあった平成29年度の1人当たりかつ月当たり派遣件数となるように必要な通訳者数を割り戻したところ

手話通訳者の必要人数:21人

要約筆記者の必要人数:17人 であり、これを目標値とした。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 7			
関連事業	点訳	担当課	健康福社会館
計画目標 抜粋(R4)	点訳物依頼件数 80 件		
進捗状況 抜粋(R3)	点訳物依頼件数 113 件		
達成状況 A			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典  
点字図書校正業務実施状況報告書

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等  
点訳物依頼件数

各年3月31日現在

平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和2年	令和 3 年	令和 4 年
58 件	86 件	75 件	61 件	70 件	113 件	80 件

(目標値)

※今回目標設定時である平成30年度において平成28年度～平成29年度の伸び率が1.4倍であったことから前回計画目標(H29) 60件の1.4倍 80件とした。

※令和 3 年度につきましては、漫画などのシリーズものが多かったことや、年度を超えて作成していたものが、完成した為。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 8			
関連事業	放置自転車等の撤去・路上障害物撤去の指導	担当課	交通政策課
計画目標 抜粋(R4)	自転車駐車場MAPの作成、配布、看板設置を推進する。 自転車駐車場誘導員の配置時間や配置数の拡大等と、土日・祝日、夕方撤去の強化を図る。		
進捗状況 抜粋(R3)	・放置禁止区域を示す路面シールの代替となるメッセージポールの配置を、松戸駅周辺以外に拡大した。 ・広報まつど1月20日号(自転車特集号)をフルカラー印刷に刷新し、放置自転車対策を1面で取り上げ、周知を図った。 ・土日撤去及び夜間撤去を実施した。		
達成状況 A			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

平成29年3月策定の松戸市自転車駐車場運用基本計画において、自転車等の放置防止対策として、自転車駐車場MAPの作成・配布・看板設置の推進、自転車駐車場誘導員の配置時間や配置数の拡大等を掲げていることから、計画目標とした。

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

メッセージポールの設置、広報まつど、放置自転車の夜間撤去の全ての項目について、令和3年度実績が前年度比で改善し、市民への周知が行き届いたことで、放置自転車の台数が大幅に減少したため、達成状況をAとした。

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
ポール設置	0駅	0駅	0駅	1駅	11駅
広報まつど	2色刷	2色刷	2色刷	2色刷	フルカラー
夜間撤去	0回	0回	0回	2回	3回
撤去台数	5836台	5406台	6344台	6569台	3629台

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P8			
関連事業	コミュニティバスの運行について	担当課	交通政策課
計画目標 抜粋(R4)	路線バスとコミュニティバスの相互が持続可能な交通体系を構築する。		
進捗状況 抜粋(R3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバス導入の手引きの内容の理解醸成のため交通空白地域 2 地区で説明会を実施。</li> <li>・松戸市みんなが元気になる公共交通の検討会議の開催</li> <li>・中和倉地区にコミュニティバスに関する地域組織が発足</li> <li>・交通空白地域 2 地区(八ヶ崎・三ヶ月地区、高塚新田地区)でコミュニティバス導入検討の地域組織が発足し、コミュニティバス導入検討を開始。</li> </ul>		
達成状況 A			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

松戸市総合計画において快適に移動・アクセスできる交通ネットワークの整備を掲げ、コミュニティバス等の導入済地区数を指標としていることから、そのための取り組みを明示した。

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

- ① 令和2年度にコミュニティバスの導入検討する際の手順を示した「コミュニティバス導入の手引き」を策定
- ② ①の手引きの内容を十分に理解したうえで地域が導入検討をするか判断をしてもらうための説明会の開催
- ③ 手引きに沿ったコミュニティバス導入検討の開始(コミュニティバスの導入検討するためにはコミュニティバス導入検討から運行継続まで活動する地域組織設立の届出により導入検討が開始される)

上記①～③の行程を経て、令和3年度より、「コミュニティバス導入検討の手引

き」に基づき、交通空白地域3地区でコミュニティバスの導入及び既存運行路線の運行継続に向けた活動が開始されたことから、計画目標(R4)に向けて順調に推移していると考ええる。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 9			
関連事業	歩道等整備	担当課	道路維持課
計画目標 抜粋(R4)	新八柱・八柱地区のバリアフリー整備を完了する		
進捗状況 抜粋(R3)	八柱駅南口駅前広場および主 2-46 号について、バリアフリー整備工事を行うための道路詳細設計および無電柱化予備設計を実施した。		
達成状況 A			

### (1) 計画目標を定めた根拠や出典

平成28年に策定された「新八柱・八柱地区バリアフリー基本構想」を基に、平成30年に「松戸市交通バリアフリー道路特定事業計画(新八柱・八柱地区)(案)」を策定し、整備目標年度を明示していることから、計画目標として定めた。

### (2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

令和元年度に「八柱駅北口駅前広場」について整備完了。「八柱駅南口駅前広場および主 2-46 号」については、令和2年度にバリアフリー予備設計を実施、令和3年度にバリアフリー詳細設計を実施し、バリアフリー化事業を進めており、また、松戸市国土強靱化地域計画が策定され、無電柱化の整備をバリアフリー化事業に合わせて実施するため、バリアフリー整備工事を行う前に無電柱化の設計を行うこととなりました。バリアフリー整備工事は、無電柱化の設計や協議調整等が完了後、実施することとなるものの、事業計画としては順調に推移しているものと考えている。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 10			
関連事業	「健康松戸 21」の推進、実行	担当課	健康推進課
計画目標 抜粋(R4)	設定した目標の 90%の達成を目指す		
進捗状況 抜粋(R3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画の中間評価(平成 29 年度)によって明確化された課題の改善に向けて、令和 3 年度事業プランを作成。各分野が取り組み、計画を推進した。</li> <li>・がん検診、特定健診ともに前年度より受診数は増加しているが、健康松戸 21Ⅲの目標値には至っていない。</li> </ul>		
達成状況 C			

### (1) 計画目標を定めた根拠や出典

松戸市健康増進計画「健康松戸 21Ⅲ」では、10 分野において、目標及び指標(45 指標)を定めて「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」に向けて取り組みを展開している。

10分野:喫煙、がん検診、特定健診・保健指導、身体活動・運動・ロコモティブシンドローム、栄養・食生活、飲酒、歯・口腔の健康、休養、健康松戸 21 応援団、まつど健康マイレージ

### (2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

平成 29 年度に実施した中間評価において、各分野の指標 45 項目の評価を実施した。その時点で、目標値を達成あるいは、基準値より改善が見られた指標は 26 項目に留まっている。

## 第5章 中間評価の結果と今後の取り組み

### 1 評価結果の概要

『健康松戸 21Ⅲ』の中間評価を行うにあたり、各指標の現状値と基準値を比較し、進捗状況を確認しました。

現時点で目標値を達成している指標（判定区分A）は2項目、基準値より改善している指標（判定区分B）は24項目であり、判定区分A・Bを合わせて約60.0%を占めています。

一方、基準値より悪化している指標（判定区分D）は12項目と26.7%を占めていました。

なお、基準値が不明の指標、現状値の把握ができなかった指標2項目は判定できませんでした。

『健康松戸 21Ⅲ』は、平成31年度から後半に入ります。今後は、今回の中間評価で明らかになった各分野の課題について、関係団体等とも一層の連携を図りながら、市民の健康づくりに取り組むとともに、健康寿命の延伸と健康格差の縮小のため『健康松戸 21Ⅲ』に基づく施策を展開してまいります。

分野	評価 指標数	目標の達成度					
		A	B	C	D	N	
がん検診	5		1	1	3		
健康診査・保健指導	2		2				
ロコモティブシンドローム予防	2		2				
基本要素	栄養・食生活	9		2	3	4	
	身体活動・運動	2	1	1			
	休養	1		1			
	飲酒	6	1	2		2	1
	喫煙	9		7	1		1
	歯・口腔の健康	7		5		2	
	こころの健康づくり	2		1		1	
合計	45	2	24	5	12	2	
割合 (%) ※	100.0	4.4	53.3	11.1	26.7	4.4	

※ 小数第2位四捨五入

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ		P 10		
関連事業	「健康松戸 22」の推進、 実行	担当課	国民健康保険課	
計画目標 抜粋(R4)	糖尿病性腎症新規患者数:550人 特定健康診査受診率:58% 特定保健指導実施率:43%			
進捗状況 抜粋(R3)	<p><b>【全般】</b> データヘルス計画・特定健康診査等実施計画の中間評価を実施し、指標・目標値を見直した改定版を作成</p> <p><b>【糖尿病及び糖尿病性腎症重症化予防】</b>            ・関係機関と「糖尿病対策推進ネットワーク会議」を開催し、「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に沿った事業を実施            ・糖尿病及び糖尿病性腎症の疑いがある対象者に対し、医療機関への受診勧奨を実施</p> <p><b>【特定健康診査】</b>            ・医療機関での個別健診に加えて、土・日を含めた集団健診を実施            ・公共施設、医療機関等へ啓発ポスター・ちらしを配布            ・未受診者へ電話・文書による勧奨を実施</p> <p><b>【特定保健指導】</b>            ・医療機関、市専門職員による保健指導に加えて、委託事業者による保健指導を実施            ・未利用者へ電話・文書による勧奨、集団健診会場での対面による勧奨を実施</p>			達成状況 C

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

平成 30 年 3 月に策定した、松戸市国民健康保険保健事業実施計画(第2期データヘルス計画)および第3期特定健康診査等実施計画において目標値を定めている。

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

適切な新型コロナウイルス感染症対策を取った上で健診、保健指導を実施すると共に、医療機関未受診者、健診未受診者、保健指導未利用者に対する勧奨を行った。

【年度別実績】

	H29	H30	R1	R2	R3 (見込)
糖尿病性腎症新規患者数	580 人	764 人	654 人	626 人	610 人
特定健康診査受診率	33.7%	36.3%	36.2%	30.2%	34.6%
特定保健指導実施率	9.3%	11.0%	16.2%	17.5%	20.1%

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 12			
関連事業	認知症高齢者見守り関連	担当課	地域包括ケア推進課
計画目標 抜粋(R4)	①認知症サポーター養成の推進と対象の拡大 ②あんしん一声運動(オレンジ声かけ隊、オレンジ協力員)の活動の推進 ③松戸市高齢者等見守り活動に関する協定書の締結事業者の充実と、徘徊等緊急時の支援の充実		
進捗状況 抜粋(R3)	①認知症サポーター養成人数 30,935 人(R3 年度末時点)。コロナ禍におけるオンラインでの講座実施の推進。 ②オレンジ協力員実活動者数 382 人(R3 年度末時点) ③協定締結事業者 27 者(R3 年度末時点)。見守りグッズを協定締結事業者へ適宜配布。		
達成状況 A			

### (1) 計画目標を定めた根拠や出典

第9期松戸市高齢者保健福祉計画、第8期松戸市介護保険事業計画に基づく「いきいき安心プランⅦまつど」を根拠とする。認知症に関する正しい理解の普及啓発、社会的支援の推進等のため、「認知症サポーター」の養成や、オレンジ協力員の登録者数増といった計画目標を定めた。

### (2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

認知症サポーター受講者数

R2	R3
1,010 人	1,906 人

オレンジ協力員実活動者数

R2	R3
300 人	382 人

上記2項目について、令和2年度と比較して増加している点。

認知症サポーター養成講座については、コロナ禍を考慮したオンラインでの講座を推進した点。以上を踏まえ総合的に勘案した結果、達成状況を導出。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 13			
関連事業	児童生徒の健康推進	担当課	学務課 学校保健担当室
計画目標 抜粋(R4)	むし歯と診断された児童生徒数の減少、及びその治療率の向上		
進捗状況 抜粋(R3)	学校内での歯の大事さについて啓発活動を行ったり、歯磨き指導を行っている。また、学校から未処置児童生徒に対して、複数回に渡り、治療勧告を行うなど、治療率向上に取り組んでいる。		
達成状況 B			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等  
未処置歯(むし歯)の割合

	人数(小学校)	割合(小学校)	人数(中学校)	割合(中学校)
令和3年度	3,195	14.3%	1,251	12.5%
令和2年度	3,128	14.1%	1,115	11.1%
令和元年度	4,727	21.0%	1,546	14.8%
平成30年度	4,489	20.2%	1,596	15.2%

健歯の割合

	人数(小学校)	割合(小学校)	人数(中学校)	割合(中学校)
令和3年度	9,949	42.9%	1,121	7.4%
令和2年度	10,832	46.4%	2,486	18.3%
令和元年度	6,267	26.1%	958	5.3%
平成30年度	6,515	28.1%	675	3%

※令和4年度は集計中

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 15			
関連事業	SNS の活用	担当課	広報広聴課
計画目標 抜粋(R4)	公式 twitter および Facebook による情報提供		
進捗状況 抜粋(R3)	○公式 twitter 累計フォロワー数=57,772 人 発信件数=4,681 ツイート ○公式 Facebook 累計フォロワー数=3,496 人 発信件数=1,053		
達成状況 A			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

○Twitter

ツイート数 4,681 は1日平均約 13 ツイートに相当

○FaceBook

投稿件数 1,053 は1日平均約 3 投稿に相当

上記より、日常的に SNS を使用した情報発信を行っている。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 15				
関連事業	わかりやすい情報提供 (コミュニティソーシャル ワーカー)	担当課	地域福祉課	達成状況 B
計画目標 抜粋(R4)	コミュニティソーシャルワークの視点を持った人材を増やす			
進捗状況 抜粋(R3)	H21 から採用している社会福祉士に計画的に受講してもらう。(R3 修了者 3 名)			

### (1) 計画目標を定めた根拠や出典

近年、行政に寄せられる相談は、顕在化した様々な生活課題だけでなく潜在化しているはざまのニーズが含まれている。そのため、地域福祉や要援護者の自立支援を担う専門職員の援護技術・実践力の向上を図ることで、個別支援のみならず地域支援と一体的に行うためのもの。

### (2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

#### 受講修了者

H30 年度	令和元年度	令和2年度	令和 3 年度	令和 4 年度
5 名	3 名	1 名	3 名	5 名 ※受講予定

## 関連事業補足等参考票

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 17			
関連事業	松戸市自立相談支援センターの利用促進	担当課	生活支援一課
計画目標 抜粋(R4)	新規相談受付件数(月平均) 72 件 プラン作成件数(月平均) 23.3件 出張相談開催件数(年間) 4 回		達成状況 B
進捗状況 抜粋(R3)	新規相談受付件数(月平均)68 件 プラン作成件数(月平均) 54 件		

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

・計画目標における数値(新規相談受付件数及びプラン作成件数)は全国集計値に基づき、松戸市の人口を踏まえて算定しています。

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

・プラン作成件数は目標値を超えて支援することができましたが、新規相談件数が目標未満であり、出張相談についてはコロナ禍により開催できなかったことを踏まえて、達成状況を B としています。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 17			
関連事業	松戸市基幹相談 センターの利用促進	担当課	障害福祉課
計画目標 抜粋(R4)	地域の社会資源や他の相談機関と連携強化することにより、基幹相談支援センターを地域に定着させることで、相談件数を増やす		
進捗状況 抜粋(R3)	相談件数 23,615 件 ※令和 3 年度に、既存の中央圏域に加え、小金・常盤平圏域にセンターを増設しています。		
達成状況 A			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

令和 3 年度に、既存の中央圏域に加え、小金・常盤平圏域にセンターを増設したことや、ひきこもりに関する相談も受け付けるようになったこと、また、広報やHP等で同センターの周知を図っていることから、相談件数の増加を計画目標とした。

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

基幹相談支援センター相談件数

令和元年度 (中央圏域のみ)	令和 2 年度 (中央圏域のみ)	令和 3 年度(中央圏域・ 小金圏域・常盤平圏域)
7,426 件	9,268 件	23,615 件

【参考】基幹相談支援センターにおける専門的人材確保について

令和 3 年度に各基幹相談支援センターに専門職の必要人数の確認を行い、小金基幹相談支援センター及び常盤平基幹相談支援センターについては、令和 4 年度から専門職を各 1 名増員している。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 17			
関連事業	わかりやすい情報提供 (子育てコーディネーター)	担当課	子育て支援課
計画目標 抜粋(R4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規子育て支援拠点施設に配置する</li> <li>・具体的数値目標については未定</li> </ul>		
進捗状況 抜粋(R3)	<p>拠点利用者数 延べ 123,906 人 (子ども・大人 27 ヶ所)</p> <p>子育てコーディネーター相談件数 7,813 件</p> <p>相談内容 ①育児方法②健康③発達④保育所・幼稚園⑤育児不安・負担感等</p> <p>情報提供、収集等の件数 1,360 件</p> <p>連携(会議、連絡など)件数 2,945 件</p> <p>フォローアップ研修の実施</p>		
			達成状況 A

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

- ・新規子育て支援拠点施設は、松戸地区に1カ所設置予定。
- ・具体的数値目標については未定のため根拠や出典なし

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

- ・新型コロナウイルス感染対策を実施しながら事業実施をしているが、令和3年度は延べ 123,906 人の利用者数(参考:令和2年度の拠点利用者数 延べ76,935人)、相談件数延べ7,813件(参考:令和2年度の相談件数延べ 5,657 件)となり、利用者数及び相談件数が回復してきている。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 18			
関連事業	小中学校相談活動の活用 (その1)	担当課	学習指導課
計画目標 抜粋(R4)	広く市民に相談窓口の存在を周知してもらう。		
進捗状況 抜粋(R3)	・キャリアサポートセミナーの開催 対象者:就学前児童から中学三年生の保護者、関係機関		
達成状況 B			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

キャリアサポートセミナーの存在を周知、広げるようにパンフレットの設置を昨年度同様継続した。依頼された件数は、昨年度は2件であった。学期に一度以上を考えると妥当な数だったと考えられる。

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

コロナ禍前は、例年4件平均の依頼数であったが、開催の方法の変化、模索により件数が減少している。年間で学期に一度以上開催する予定でいると、3~4件が達成の目標となる。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 18			
関連事業	小中学校相談活動の活用 (その2)	担当課	児童生徒課
計画目標 抜粋(R4)	広く市民に相談窓口の存在を周知してもらう。		
進捗状況 抜粋(R3)	小中学校へ相談窓口の活用法の周知、保護者への情報提供依頼 広報まつどによる相談窓口の情報提供		
達成状況 B			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

長欠不登校の児童生徒が学校以外で支援が受けられる機会を確保するため、そのための取り組みを明示した。

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

パンフレット(2種類)を作成し、受理面談の際、適宜配布。  
また、不登校支援研修会(年2回)にて関係機関を含む支援方法についての説明を行った。達成状況としては、教育相談についての周知や特別支援学級の拡充に伴い相談件数は、令和2年度 906 件(4, 514 回)に対して、令和3年度 1, 126 件(4, 442 回)と増加している。

※ ( )は相談回数

## 関連事業補足等参考票

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 21			
関連事業	生活困窮者自立支援事業	担当課	生活支援一課
計画目標 抜粋(R4)	新規相談受付件数(月平均) 72 件 プラン作成件数(月平均) 23 件 ネットワーク会議等を定期的に開催するとともに、各地域や団体への制度周知を行う。		
進捗状況 抜粋(R3)	新規相談受付件数(月平均):68 件 プラン作成件数(月平均):54 件		

達成状況  
B

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

・計画目標における数値(新規相談受付件数及びプラン作成件数)は全国集計値に基づき、松戸市の人口を踏まえて算定しています。

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 25			
関連事業	民生委員・児童委員	担当課	地域福祉課
計画目標 抜粋(R4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定数 540 名に対する欠員数ゼロを目指す。</li> <li>・松戸市民児協だより「愛の小鳩」等の広報誌を活用することで、民生委員制度の周知・啓発に努め、同制度に対する理解を深める。</li> </ul>		
進捗状況 抜粋(R3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>R3.4.1 509 人</li> <li>R3.12.1 513 人</li> <li>・民生委員全体研修会 1 回</li> <li>・市民児協広報誌 年 1 回</li> </ul>		
達成状況 B			

### (1) 計画目標を定めた根拠や出典

千葉県において定められている松戸市域における民生委員定数を計画目標とし、多くの市民の方に民生委員制度をご理解ご協力いただき、欠員が生じることのないように努めていくもの。

### (2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

#### 民生委員数

各年 4 月 1 日現在

平成 30 年	令和元年	令和2年	令和 3 年	令和 4 年
518 人	515 人	504 人	509 人	512 人

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 29			
関連事業	若者の就業支援	担当課	商工振興課
計画目標 抜粋(R4)	若者就労支援業務参加者の就職内定率 20% (内定者 60 名/参加者 300 名)		
進捗状況 抜粋(R3)	内定率 38.8%(内定 147 名/参加者 379 名) ・求人・求職情報の提供(H18 年度～) ・訓練講座受講料の助成・・・申請者数 2 名 ・まつど合同企業説明会の開催(H25 年度～)・・・参加者数 209 名 内定者 36 名 ・まつど地域若者サポートステーション設置(H26 年度～)・・・新規登録者数 168 名 内定者 111 名		
達成状況 A			

### (1) 計画目標を定めた根拠や出典

松戸市総合計画において、市内の新規有効求人倍率および就業者数に対する目標を掲げており、若者就労支援業務において就職者数に直結する指標であるため、直近の実績を加味して上記目標値とした。

### (2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

コロナ禍において、市内の有効求人倍率が低下し、求職者にとって厳しい状況が継続している中で、一定の効果があったものであると考える。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 30			
関連事業	ひとり親家庭支援事業	担当課	子育て支援課
計画目標 抜粋(R4)	・児童扶養手当新規申請者からの相談を増やし、福祉から就労への支援を強化する。		
進捗状況 抜粋(R3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子自立支援プログラム策定事業による就労相談件数・・・ 263 件</li> <li>・ひとり親家庭就労促進業務件数・・・ 8 件</li> <li>・高等技能訓練促進費事業の支給人数・・・ 10 人</li> <li>・ひとり親家庭への総合的な支援のための相談窓口強化</li> </ul>		
達成状況 A			

### (2) 経年実績が分からず、達成状況の判断がつかない

- ・令和2年度まで現況届は来場により行い就労相談等も承っていたが、令和3年度から郵送による形式に移行したため、相談件数の減につながった。
- ・ひとり親家庭就労促進業務件数、高等技能訓練促進費事業の支給人数は、例年と変わらない件数(人数)である。

### (2) 相談窓口強化とは、相談人員を増やしたということか

- ・母子・父子自立支援員を3名から6名へ増やしたことで、多様な相談に対応することができるようになった。

⇒コロナ禍以前までは就労相談件数が増加していたこと、令和2年度に母子父子自立支援員を2名から3名、令和3年度に3名から6名へ増やしたことで窓口強化が図られたことなどから、達成状況を A とした。

## 関連事業補足等参考票

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 34			
関連事業	当事者団体の支援(介護者等を対象としたつどい)	担当課	地域包括ケア推進課
計画目標 抜粋(R4)	当事者団体や団体の活動についての認知度を高める。		
進捗状況 抜粋(R3)	地域包括支援センターが開催している「介護者のつどい」や認知症の人と家族の会が開催している「松戸のつどい」を広報やホームページ、認知症ガイドブックに掲載し、周知した。		
達成状況 A			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

「いきいき安心プランⅦまつど」における家族介護支援事業の推進での記載内容をもとに設定。同プラン策定時の調査で『より充実させたほうがいいと思う認知症対策』について、「介護者のつどいなど介護している家族の支援」と回答した人の割合が高かったことから、地域包括支援センターが主催する「介護者のつどい」や、当事者団体『認知症の人と家族の会』が主催する「松戸のつどい」について周知を促進する目標を設定。

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

①認知症ガイドブックの配付

<配付数> R2年度…詳細版5,000部

R3年度…詳細版5,000部、物忘れ・相談窓口マップ版 7,000部

(※物忘れ・相談窓口マップ版は新規作成)

<配付先>

包括支援センターの事業、および総合相談での対応時、支所、市民センター、民生委員、はつらつクラブ、シルバー人材センター、市内医療機関、薬局、歯科医院、ケアマネジャー、認知症の人と家族の会 等

②周知活動

●開催案内についての広報(広報まつど・ホームページ)

「松戸のつどい」 年 6回

「介護者のつどい」 年 81回(全15地域包括支援センターで開催)

●当事者団体の活動の周知

認知症のボランティア向け研修会にて、『認知症の人と家族の会』による講演を開催。併せて、同研修会の資料や動画を松戸市ホームページに公開。

上記を勘案し、達成状況を A とした。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 36			
関連事業	ボランティアセンター (松戸市社会福祉協議会 内)の充実、情報の提供	担当課	地域福祉課
計画目標 抜粋(R4)	受け手・支え手のマッチングを行い、より充実したボランティア活動の推進をサポートする。		
進捗状況 抜粋(R3)	ボランティアセンターの活動報告である「まつどボランティアだより」等ボランティア活動の推進に必要な広報資材の掲示依頼等サポートを実施。		
達成状況 A			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

活動推進を支援するため、松戸市社会福祉協議会及び 15 地区社会福祉協議会における広報活動に加え、支所や市民センターをはじめ、健康福社会館、ゆうまつど等に配架し、広く市民への周知を図った。

## 関連事業補足等参考票

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 38			
関連事業	生活困窮者自立支援事業	担当課	生活支援一課
計画目標 抜粋(R4)	社会福祉協議会と協力し、より良い支援体制を構築していく。		
進捗状況 抜粋(R3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三者連絡会議の開催(3回)</li> </ul> 生活支援一課、社会福祉法人松戸市社会福祉協議会、松戸市自立相談支援センターの三者による情報交換を目的とした定期的な連絡会議を開催した。		
達成状況 A			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

・取り組み課題である「社会福祉協議会との連携強化」のひとつとして、生活困窮者自立支援事業における相談者のニーズに沿った幅広い支援を展開することができるよう、貸付事業等を展開する社会福祉協議会と共に、より良い支援を利用者へ提供する体制を構築することを計画目標としています。

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 39			
関連事業	生活困窮者等に対する事業所との連携	担当課	地域福祉課
計画目標 抜粋(R4)	事業者と関係機関との連携を図る		
進捗状況 抜粋(R3)	<b>【連携先】</b> 京葉ガス株式会社、東京電力株式会社 社団法人千葉県エルピーガス協会 第一環境株式会社 <b>【対応状況】</b> 各連携先にて対応事例なし		
達成状況 <b>B</b>			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

事例として把握するに至らなかったが、実際には、相談窓口へと繋がっている状況が推察でき、運用の再考が必要となる。

## 関連事業補足等参考票

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 40			
関連事業	ホームレス対策の検討	担当課	生活支援一課
計画目標 抜粋(R4)	継続して人数減少を目指し、R元.1月調査時 29 人の約1割減を目標とする。(実態人数26人)		
進捗状況 抜粋(R3)	実態人数 令和3年度 <del>25人</del> 16人		
達成状況 A			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

・「進捗状況」に記載の「実態人数 令和3年度 25人」については、近隣からの通報や巡回相談によって把握し、ホームレス等巡回相談にて、声掛け等を行った人数です。

・他方、資料編に記載している「ホームレスの人数」は、国からの依頼で実施している全国調査における松戸市内の人数です。これは各年1月時点で松戸市内の屋外で起居していることを確認するもので、令和3年1月は16人となっています。

・計画目標値は、資料編にも記載の全国調査における「ホームレスの人数」を基にしているため、進捗状況における実態人数も、これと一致させるべきでした。そちらの値に統一するよう訂正させていただきます。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 41			
関連事業	障害者虐待への取り組み	担当課	障害福祉課
計画目標 抜粋(R4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者虐待防止センターで受けた虐待通報について、連携しながら様々な事例を共有しスキルアップを図る。</li> <li>・市民ならびに障害福祉サービスの事業所等を対象に講演会や研修を実施し、虐待防止に関する普及啓発に努める。</li> </ul>		
進捗状況 抜粋(R3)	<p>障害者虐待防止ネットワーク会議にて、個別事例の検討を行った。</p> <p>障害者虐待防止従事者向け研修会をホームページ上に配信し、制度・法律の普及啓発を行った。</p>		
達成状況 B			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

### 【活動実績】

#### (1) 会議開催状況

##### (ア) 全体会 年2回(5月・2月)開催

- ・令和3年度松戸市障害者虐待防止ネットワーク事業報告について
- ・令和4年度松戸市障害者虐待防止ネットワーク事業計画について

##### (イ) 担当者会議 奇数月第4金曜日に開催

- ・施設従事者向け研修会について(企画内容の検討)
- ・市民向け講演会について(企画内容の検討)
- ・障害者虐待通報事例の現状及び対応報告、検証
- ・障害者差別相談事例の現状及び対応報告、検証
- ・障害者虐待防止マニュアルの改訂と検討

## (2)啓発活動・講演会・研修会

- ・ポスター、パンフレットの配布：市内の提供事業所 297 箇所へ配布
- ・施設従事者向け研修会：オンライン(サテライト会場あり)で開催  
松戸市のホームページの研修内容を掲載
- ・市職員向け研修会：庁内メールにて全課に動画配信
- ・市民向け講演会：市内中学 1 年生にパンフレット配布及びホームページに掲載

コロナウイルス感染防止のため、集合形式での研修や講演が出来なかったが、パンフレット配布及び普及啓発動画をホームページ上に掲載したことにより、制度の周知が図れたものとする。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 41			
関連事業	児童虐待への取り組み	担当課	子ども家庭相談課
計画目標 抜粋(R4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会の実施やリーフレットの配布等、普及活動に努めることで、市民の児童虐待防止に対する意識を高める。</li> <li>・虐待防止に対する研修会を実施することで、児童福祉サービスに関わる事業所及び職員の専門性を高める。</li> </ul>		
進捗状況 抜粋(R3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報掲載(11/1号)、児童虐待防止啓発ポスター・相談カード等の配布(教育・医療機関・保育所・公共施設等)、公用車へのオレンジリボンマグネット装着、市役所1階連絡通路における宣伝(オレンジリボンキャンペーン)</li> <li>・専門職研修2回、子育て講演会1回、医療機関ネットワーク研修1回、アドバイザー研修6回</li> </ul>		

達成状況  
A

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

児童虐待の取り組みにおいては、虐待防止のための普及啓発活動による社会的認知度の向上を図る予防的取り組みを行うとともに、虐待対応においては関係機関との連携・専門性の強化が重要であることから、そのための取り組みを明示した。

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

令和2年度の実施状況と比較して同水準の実施状況であるため。

※令和2年度実績

- ・広報掲載(11/1号)、児童虐待防止啓発ポスター・相談カード等の配布(教育・医療機関・保育所・公共施設等)、公用車へのオレンジリボンマグネット装着、市役所本庁舎連絡通路でのパネル展示(オレンジリボンキャンペーン)
- ・専門職研修2回、子育て講演会1回、医療機関ネットワーク研修2回、アドバイザー研修6回

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 42			
関連事業	イベント・行事	担当課	市民自治課
計画目標 抜粋(R4)	各地区会の意向を確認し、要綱にそって適正な支援を行う。		
進捗状況 抜粋(R3)	全 15 地区会のうち 14 地区会が交付金制度上限額の 50 万円を使って事業を実施。 備品整備等を通して地域活性化につなげた。		
達成状況 B			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

地区会交付金は、市内 15 地区会による地域活性化・地域力強化につながる事業に対して交付しております。

コロナ禍によりこれまで実施していたイベントや運動会等の開催が困難であることから、近年は防災備品の充実化等の事業を中心に実施されている状況です(主な事業の実施状況は下記のとおり)。

年度	イベント	運動会	防災	防犯	広報	環境美化	その他
H29	6	8	4	2	2	2	2
H30	11	6	4	1	2	1	1
R1	11	5	4	1	3	1	1
R2	5	0	11	3	2	1	0
R3	2	0	14	1	3	1	0

※「イベント」は、イベント開催の他イベント用備品の購入事業も含まれます。また、複数の事業を実施している地区もあります。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 44			
関連事業	老人クラブへの支援	担当課	高齢者支援課
計画目標 抜粋(R4)	老人クラブ連合会・単位老人クラブの活動に対して、助成を行う。		
進捗状況 抜粋(R3)	地域交流の場の1つとして活動している老人クラブ連合会及び単位老人クラブの運営費等に対して、一部助成を行った。		
達成状況 A			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

「老人クラブ活動等事業実施要綱(老発第 0615001 号 平成 21 年 6 月 15 日 厚生労働省老健局長名通知)」に「市町村は老人クラブ等に対する支援に努めること」と定められております。これに基づき、市では各クラブにおける事業費の一部を助成しており、支援すること自体を成果としています。

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

補助金の交付し、老人クラブの活動を支援することを通じて高齢者の生きがいづくりや健康づくりに寄与しているものと考えます。

なお、老人クラブは自主組織であるため、市の計画においては会員数やクラブ数、助成額等を目標値と定めた形での達成状況の設定はしてありません。

(参考)○ 会員数について(令和3年度末)

市内老人クラブ数:187 クラブ、会員数:7,100 人

○ 補助金額について

単位クラブ向け・・・運営費:6,160 円/月、研修費:5,830 円/月  
(年額 143,880 円)

連合会向け……①運営費補助金

クラブ数×1,300 円/月、研修費 3,390 千円/年  
地区大会会場費500千円/年

②健康づくり体力づくり補助金 1,120 千円

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 45			
関連事業	放課後児童クラブ	担当課	子育て支援課
計画目標 抜粋(R4)	具体的目標については未定		
進捗状況 抜粋(R3)	横須賀放課後児童クラブの施設建設(新築)の実施		
達成状況 A			

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

・具体的目標については未定のため根拠や出典なし

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

・横須賀放課後児童クラブ施設が令和4年3月22日に竣工した

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 45			
関連事業	おやこ DE 広場	担当課	子育て支援課
計画目標 抜粋(R4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未整備地区への拡充を図る</li> <li>・具体的数値目標については未定</li> </ul>		
進捗状況 抜粋(R3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度新規施設1か所開設に向けての開設準備 (ほっとる一む松戸2号館)</li> </ul>		

達成状況  
A

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

- ・未整備地区への拡充については、松戸地区に1カ所整備予定。
- ・具体的数値目標については未定のため根拠や出典なし

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

- ・令和4年度新規施設1か所開設に向けての開設準備(ほっとる一む松戸2号館)を実施した。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 48			
関連事業	人権施策の推進	担当課	行政経営課
計画目標 抜粋(R4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権週間における人権に関する講演会の開催</li> <li>・人権擁護委員と協力して、小中学生などに対する人権教室などの開催</li> </ul>		
進捗状況 抜粋(R3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校への人権教室(2校)</li> <li>・中学校への人権教室(1校)</li> <li>・中学校への人権講演会(1校)</li> <li>・人権週間における人権講演会</li> <li>・その他、イベント等における人権啓発の実施</li> </ul>		
達成状況 A			

### (1) 計画目標を定めた根拠や出典

市民ひとりひとりの人権意識を高め、人権への理解を深めるために、人権講演会や小中学生への人権教室・人権講演会などを開催することを計画目標としております。

### (2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等

(1)のとおり、人権講演会や小中学生への人権教室・人権講演会などを開催することを計画目標としております。なお、小中学校での人権教室・人権講演会については、人権擁護委員や法務局と作成したローテーション表に基づき、計画的に行っております。

## 関連事業補足等参考票

※関連事業ごとに作成し、ファイル名を付けてください。

「行政の進捗状況調査結果報告」掲載ページ P 49			
関連事業	ノーマライゼーションの普及・推進	担当課	障害福祉課
計画目標 抜粋(R4)	障害のある人に対する差別・偏見がなくなり、障害のある人もない人も地域社会の一員として、ともに生きる社会の実現。 障害者差別解消法を通して、差別・偏見の解消に努めていく。		
進捗状況 抜粋(R3)	障害者差別解消法のパンフレットを障害福祉課にて配布し、法の周知啓発を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページへの掲載</li> <li>・ 障害福祉課窓口や市内3圏域ごとに設置された基幹相談支援センター窓口にて随時配布</li> <li>・ 市内障害福祉サービス提供事業所 297 か所に郵送</li> </ul>		

達成状況  
B

(1) 計画目標を定めた根拠や出典

- ・ 障害者差別解消事業

障害を理由とする差別に関する相談及び当該相談に係る事例を踏まえた、障害を理由とする差別を解消するための取組を効果的かつ円滑に行う。

(2) 「進捗状況」を踏まえ、「達成状況」を導きだした根拠数値等